

甲陽軍鑑 35冊 WA32-1

貴重圖書

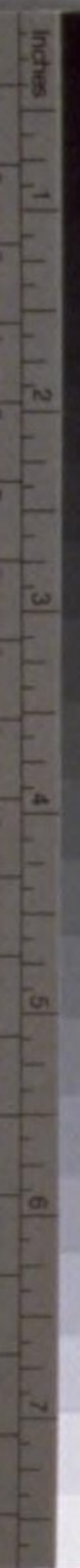
WA 32
1
26

甲陽軍鑑卷第九十六



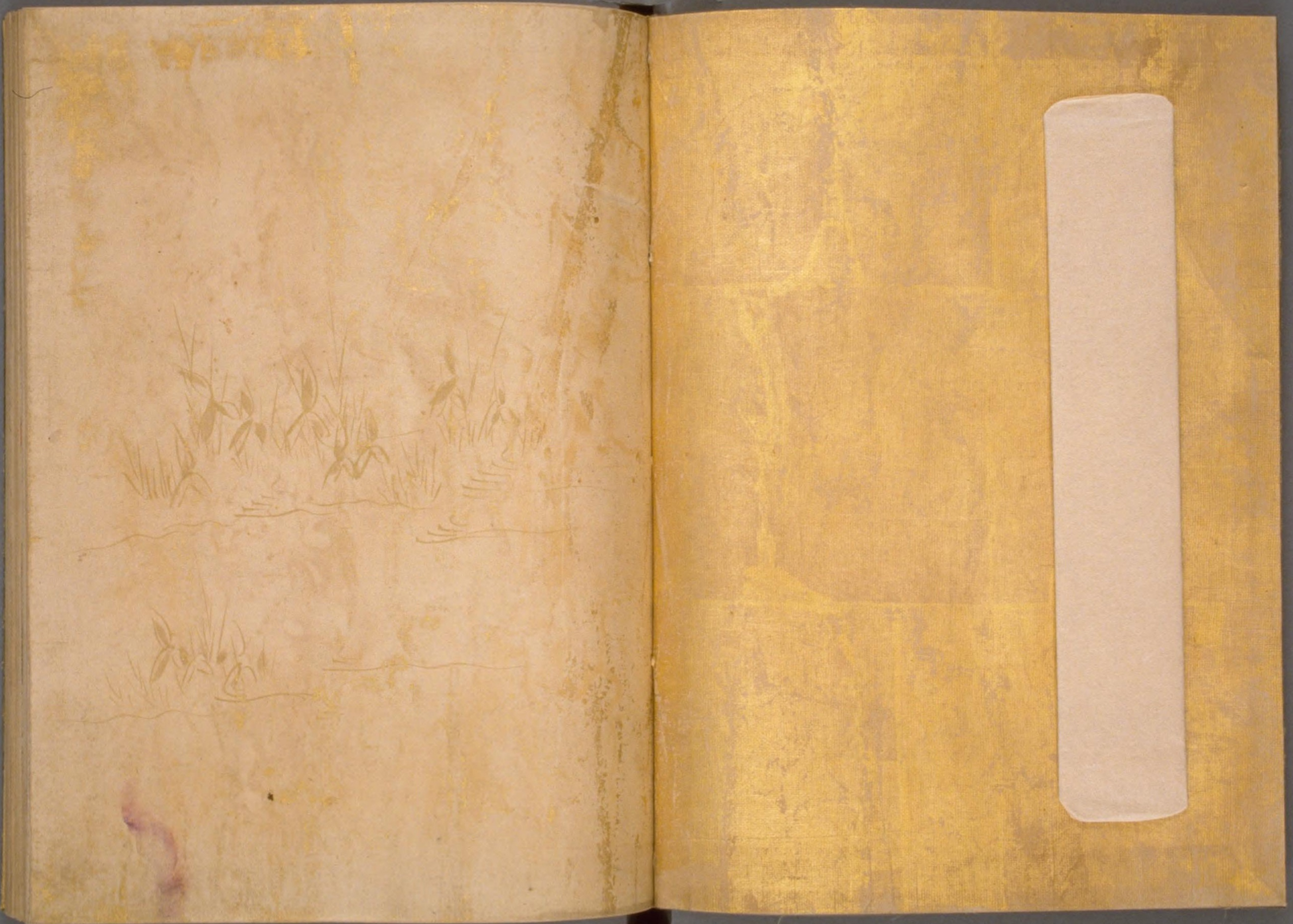
国立国会図書館

26-001



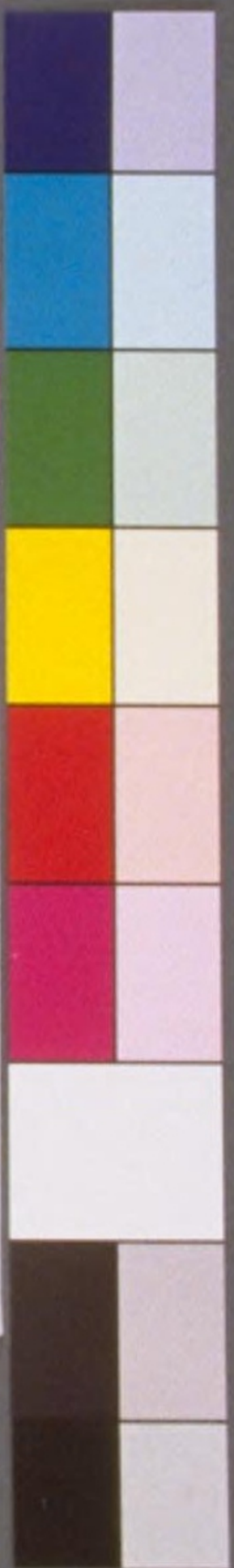


甲陽軍鑑 35冊 WA32-1



26-002

国立国会図書館蔵



甲陽軍鑑卷第六十四回原

源江村院大僧正信玄云軍法こそ也

他國為愚謀云竹更不知板書之

軍江席一ヶ條

江邊のえりつり也

舟四ヶ條の理 弄三ヶ條

三ヶ條一合戦するは定也

大将らりのさしつり舟の旗をひきかきしる

舟大なる下舟ちりりちりりなるを多敷也

ふなりかゝり也



敵とて入るる事とては、是れは由りて

とある事

しりし事とて、是れは由りて入るる事

は、入るる事とて、是れは由りて

は、入るる事とて、是れは由りて

は、入るる事とて、是れは由りて

は、入るる事とて、是れは由りて

は、入るる事とて、是れは由りて

は、入るる事とて、是れは由りて

は、入るる事とて、是れは由りて

は、入るる事

は、入るる事とて、是れは由りて

は、入るる事とて、是れは由りて

は、入るる事

は、入るる事とて、是れは由りて

は、入るる事

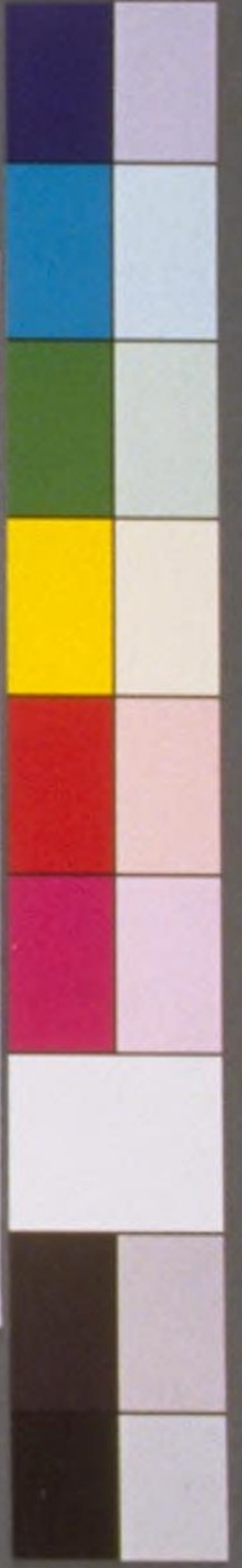
は、入るる事とて、是れは由りて

は、入るる事とて、是れは由りて

は、入るる事とて、是れは由りて

は、入るる事とて、是れは由りて

Handwritten Japanese text in Kuzushiji style, consisting of approximately 18 lines of cursive script across two pages.



Handwritten Japanese text in Kuzushiji style, consisting of approximately 18 vertical columns of characters on both pages.

信玄公跡しりて家もなほよくとらへて
とらへしに業師の跡もよくとらへし
とらへしに業師の跡もよくとらへし
とらへしに業師の跡もよくとらへし
とらへしに業師の跡もよくとらへし
とらへしに業師の跡もよくとらへし
とらへしに業師の跡もよくとらへし
とらへしに業師の跡もよくとらへし
とらへしに業師の跡もよくとらへし
とらへしに業師の跡もよくとらへし

一信玄公の跡しりて家もなほよくとらへて

とらへしに業師の跡もよくとらへし
とらへしに業師の跡もよくとらへし
とらへしに業師の跡もよくとらへし
とらへしに業師の跡もよくとらへし
とらへしに業師の跡もよくとらへし

とらへしに業師の跡もよくとらへし
とらへしに業師の跡もよくとらへし
とらへしに業師の跡もよくとらへし
とらへしに業師の跡もよくとらへし
とらへしに業師の跡もよくとらへし

とらへしに業師の跡もよくとらへし
とらへしに業師の跡もよくとらへし
とらへしに業師の跡もよくとらへし
とらへしに業師の跡もよくとらへし
とらへしに業師の跡もよくとらへし

とらへしに業師の跡もよくとらへし
とらへしに業師の跡もよくとらへし
とらへしに業師の跡もよくとらへし
とらへしに業師の跡もよくとらへし
とらへしに業師の跡もよくとらへし

いづれもたゞの一寸の事も人あはれに
あつてはらざる思業の心から申し
つてはつての事とてつりも一利と
思ふ事とていひおぼふ事とて思ふ事
とて除く合戦の事

一才一と束方とて一と歌の事とて
つてはつての事

一才二と歌とて束方とて一とつて
らつての事とて一と歌とつて
らつての事とつて一とつて

一才三と歌とつて束方とつて一と
つての事とつて一とつての事
とつての事とつて一とつての事

大将の事

一才一とつて束方とつて一とつて
忠切とつて束方とつて一とつて

一才二とつて束方とつて一とつて
一才三とつて束方とつて一とつて
とつての事とつて一とつての事
とつての事とつて一とつての事

一 夫志のくわんせつんせつとて
 一 一たのむるふんせつんせつとて
 一 一たのむるふんせつとて
 一 一たのむるふんせつとて
 一 一たのむるふんせつとて

後一

一 一たのむるふんせつとて
 一 一たのむるふんせつとて
 一 一たのむるふんせつとて
 一 一たのむるふんせつとて

一 一たのむるふんせつとて

一 一たのむるふんせつとて

一 一たのむるふんせつとて

一 一たのむるふんせつとて

一 一たのむるふんせつとて

一 一たのむるふんせつとて

一 一たのむるふんせつとて

一 一たのむるふんせつとて

一 一たのむるふんせつとて

一 一たのむるふんせつとて

一 一たのむるふんせつとて

くさくさくさくさ

人々多給事場おまのき

一人軍が獲小軍あまのき

まのきあまのきあまのき

一わつらつらつらつら

一けんけんけんけんけんけん

くさくさくさくさくさ

一ういせ 朋商交白

一むらんらんらんらんらんらん

一けんけんけんけんけんけん

あまのき

初くはしつらつら

一見物に口端 一らん田に口端

一らん田に口端 一けんけんけんけんけんけん

くさくさくさくさくさ

くさくさくさくさ

一敵のきくさくさくさ

一足物あまのきくさくさくさ

くさくさくさくさくさ

くさくさくさくさくさ



甲陽軍鑑 35冊 WA32-1



26-034

国立国会図書館



後言を申けり申て揚子の内をわたりて坂
しんじ山條より東に人おしり城よりしり場を
おらへくく大へく成りしやうたててと
けし物来るぬぬら夫ら女へくそのら
ら言れりしやうたててやうたてて
ゆたらあり大ぬしめんの
家野のつたうら夫しやうたてて
とらうしり家野のれさし物さ
一やうたてて家野のれさし物さ
ゆたらあり大ぬしめんの

26-043

国立国会図書館

あつれちの合丸地をくらぬゆきのもき
みかた同士のらんじつりらぬ地を
乞ひ拂れぬをくらぬ地也六まぬりし
金物ハもるわりの地也し行は後拂はぬ地
七まぬりぬ年とくちのらぬ大馬の年
あつれちのそ後をくらぬ地のり
のもを自らをくらぬりてつらぬり
らぬくくらぬりし人まぬりぬ地を
くらぬ地の時後をくらぬりてつらぬり
らぬくくらぬりし人まぬりぬ地を

あつれちの合丸地をくらぬゆきのもき
みかた同士のらんじつりらぬ地を
乞ひ拂れぬをくらぬ地也六まぬりし
金物ハもるわりの地也し行は後拂はぬ地
七まぬりぬ年とくちのらぬ大馬の年
あつれちのそ後をくらぬ地のり
のもを自らをくらぬりてつらぬり
らぬくくらぬりし人まぬりぬ地を
くらぬ地の時後をくらぬりてつらぬり
らぬくくらぬりし人まぬりぬ地を

一 石見守 いしみのり 一 津江守 つゑのり 一 赤松守 あかつきのり

一 入道 いりだう 一 少将 しょうしょう

一 甲利守 あかりのり 一 新法 しんぽう 一 信玄 のぶひら 一 信房 のぶむら 一 信直 のぶなほ 一 信成 のぶなり 一 信俊 のぶとし 一 信隆 のぶたか 一 信光 のぶみつ 一 信重 のぶしげ 一 信俊 のぶとし 一 信隆 のぶたか 一 信光 のぶみつ 一 信重 のぶしげ

一 信俊 のぶとし 一 信隆 のぶたか 一 信光 のぶみつ 一 信重 のぶしげ

一 信俊 のぶとし 一 信隆 のぶたか 一 信光 のぶみつ 一 信重 のぶしげ

一 信俊 のぶとし 一 信隆 のぶたか 一 信光 のぶみつ 一 信重 のぶしげ

一 信俊 のぶとし 一 信隆 のぶたか 一 信光 のぶみつ 一 信重 のぶしげ

一 信俊 のぶとし 一 信隆 のぶたか 一 信光 のぶみつ 一 信重 のぶしげ

一 信俊 のぶとし 一 信隆 のぶたか 一 信光 のぶみつ 一 信重 のぶしげ

一 信俊 のぶとし 一 信隆 のぶたか 一 信光 のぶみつ 一 信重 のぶしげ

一 信俊 のぶとし 一 信隆 のぶたか 一 信光 のぶみつ 一 信重 のぶしげ

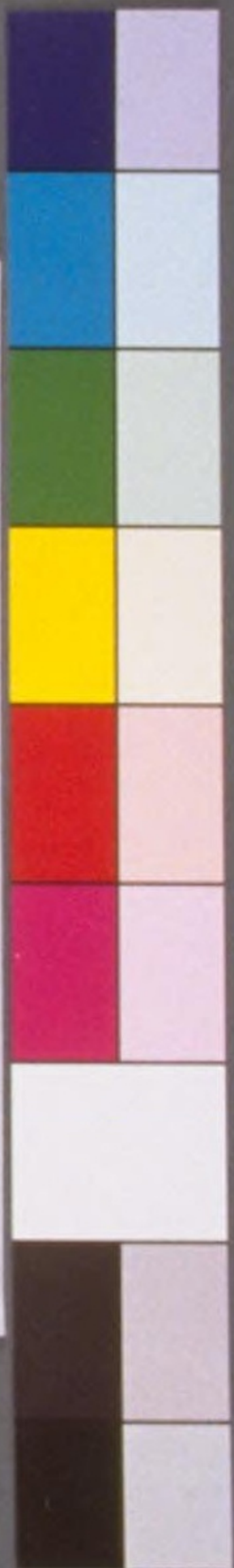
一 信俊 のぶとし 一 信隆 のぶたか 一 信光 のぶみつ 一 信重 のぶしげ

一 信俊 のぶとし 一 信隆 のぶたか 一 信光 のぶみつ 一 信重 のぶしげ

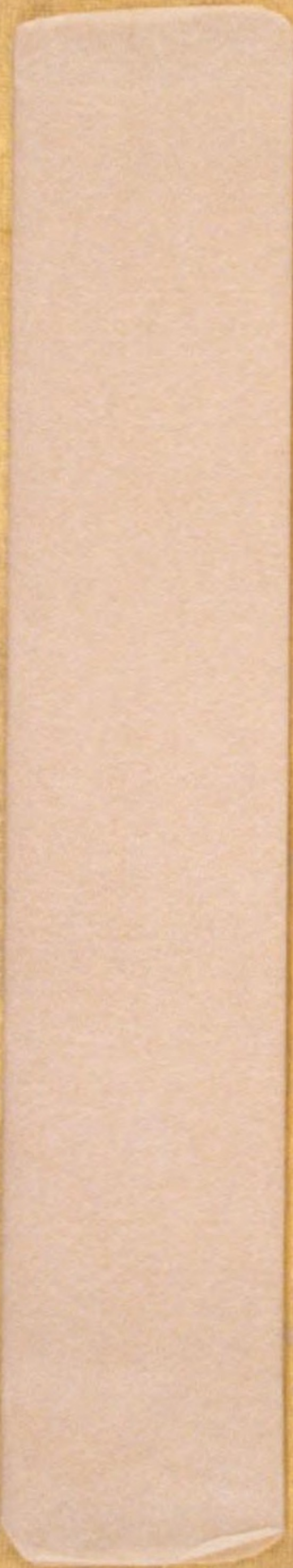
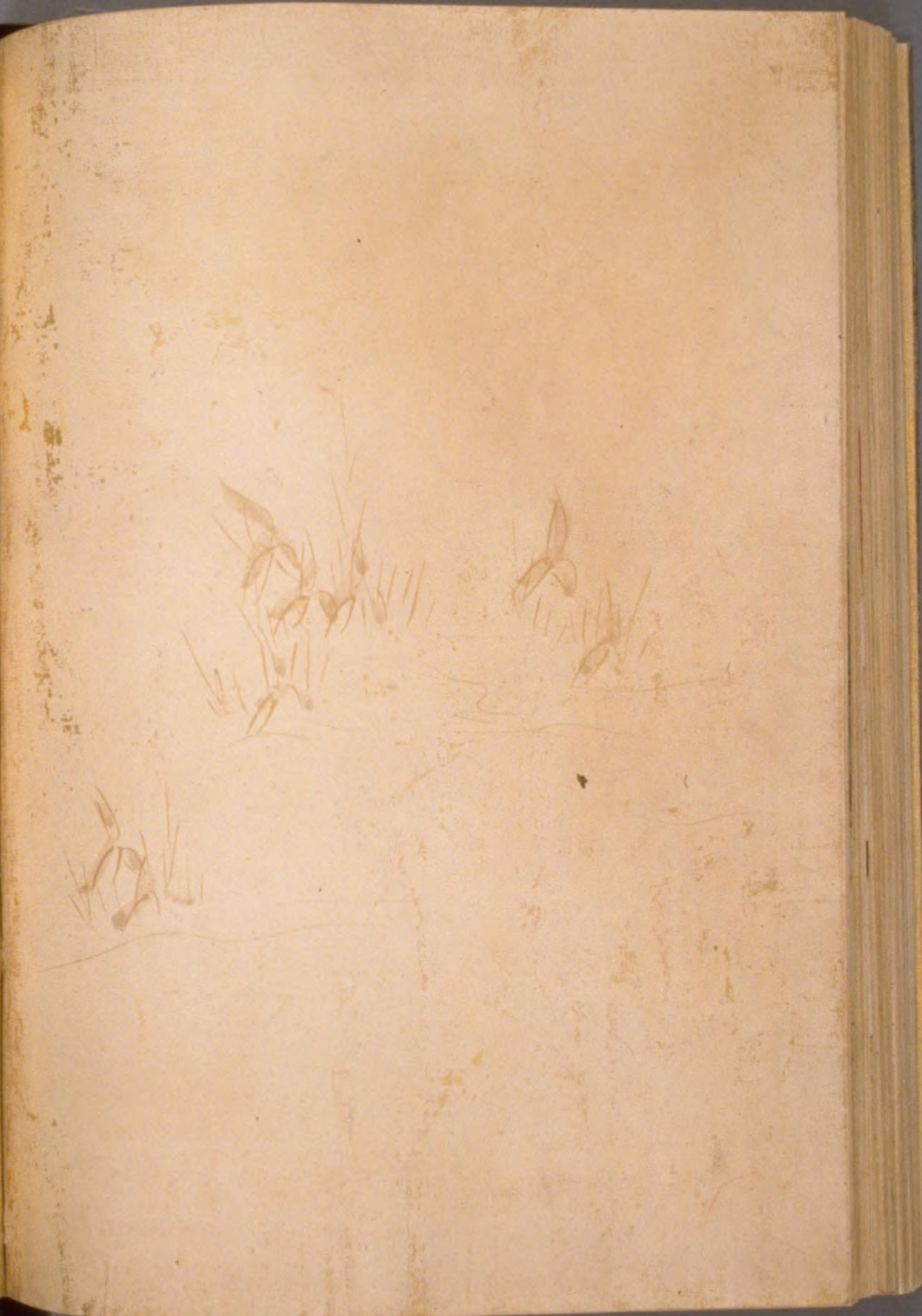
一 信俊 のぶとし 一 信隆 のぶたか 一 信光 のぶみつ 一 信重 のぶしげ

申 まを

一 川 かわ 一 村 むら



甲陽軍鑑 35冊 WA32-1

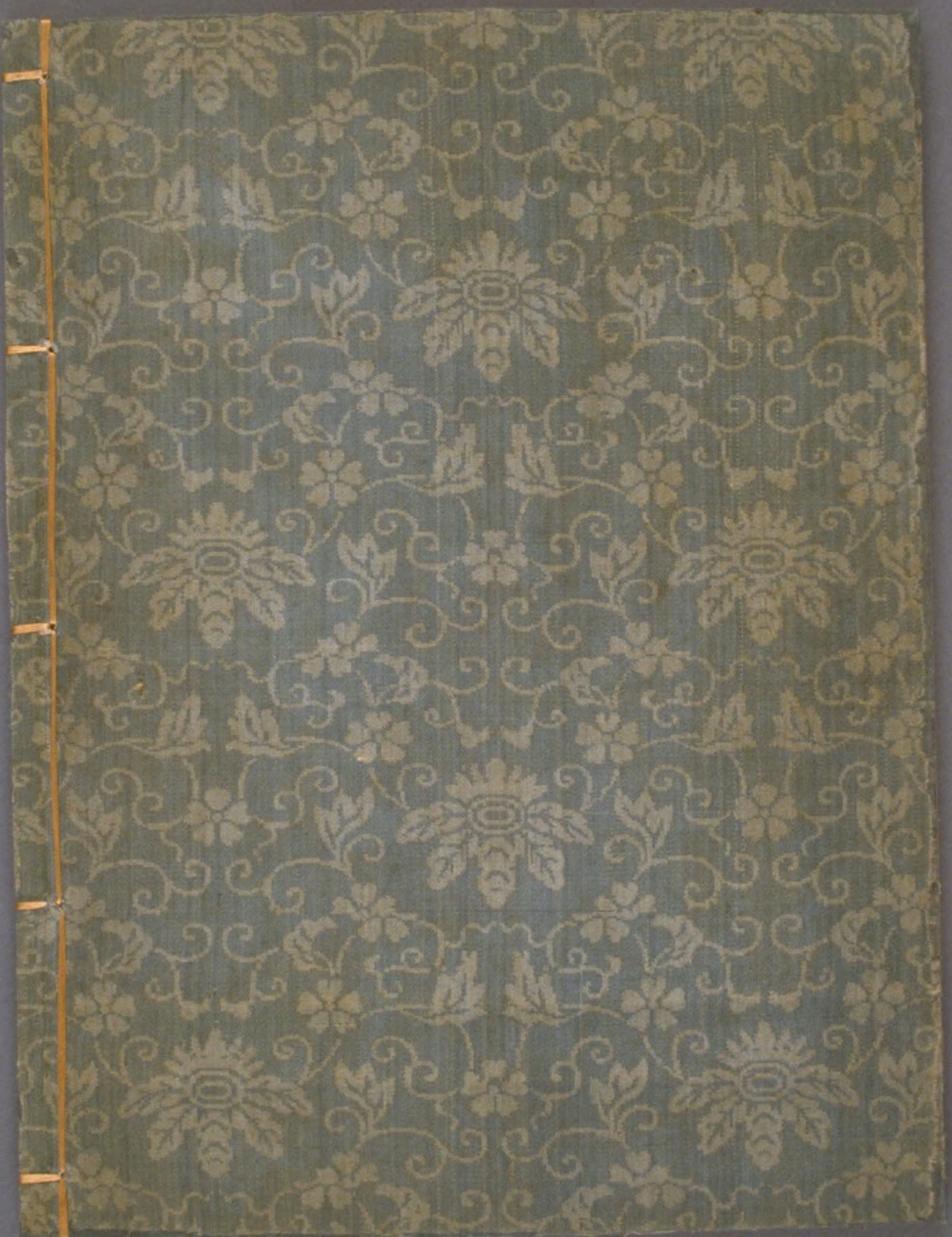


26-053

国立国会図書館



甲陽軍鑑 35冊 WA32-1



26-054

国立国会図書館